もくじ

あかいりんご　4

だいだいいろの花　14

きいろいたいよう　22

みどりの葉っぱ　30

青い川　38

藍色の夜　46

むらさきの時間　54

Aicekan

あかいりんご

くまは　ひみつの
りんごの木を　もっていました。
その木になるりんごは　とても　あまくて　おいしくて、
くまは　まいにち　りんごの実がじゅくすのを
くびをながーくして　まっていました。
くいしんぼうのさるに　みつかったらたいへん。
きっと　ぜんぶたべられちゃう。
さるは　りんごがだいすきで、
おいしいりんごが　たべたいなあと、いつもいっています。
だけど　ほんとは　ぼくだってすきだもの。
おしゃべりのうさぎにも　ないしょにしておこう。
だって　これはぜんぶ　ぼくのりんごなんだから。

Aliceka n

あるひ　うさぎが　おさんぽ
していると、
あまいかおりが　ぷーんと
ただよってきました。
「いいにおい　りんごの
かおり……」
あたりをみまわすと、
大(おお)きな赤(あか)いりんごが
たわわになっている
木(き)が　ありました。

むらさきの時間

朝のはやいじかん。夜あけまえに　目がさめた　くま。
空も山も森も、むらさき色。
うさぎとさるは、まだ　すやすやねむっています。
おきているのは　じぶんだけ。

きょうは　なにをしてあそぼうか……と、
ぼんやりかんがえていると、
東の空が　ほんのり　あかるくなってきました。
夜が　あけようとしています。

Alicekan